

# 事象関連電位測定プログラムシリーズ (NoruPro Light Systems)

基礎医学研究用途

1つのPCで計測と刺激が可能になった!



## EP Travel Field2 (刺激付リアルタイム測定)

EP Travel Field2は、ポリメイトと組み合わせてフィールドで事象関連電位を測定するためのソフトウェアです。ポリメイトと1台のノート型PCで計測と刺激を行い(外部モニタが必要)、リアルタイムERP計測を行いその場で結果を確認できると同時に、研究用にオフラインでの再加算などの詳細な解析が可能になります。

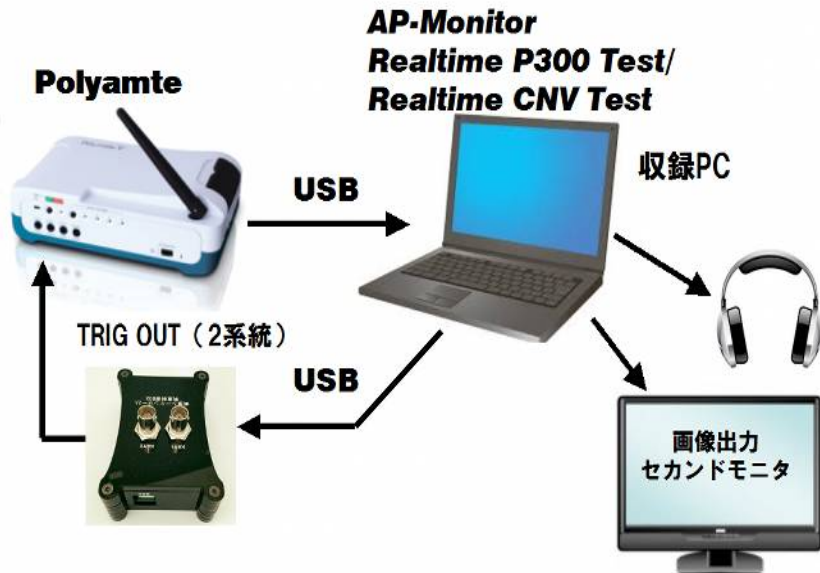
### ソフトウェア構成

- リアルタイム加算モニタ (刺激提示機能付) (Realtime P300 Test/ Realtime CNV Test)
- 誘発波形基本ソフトウェア (EP Multi Viewer)
- 再加算解析ツールプログラム (P300/CNV ReAverage Analysis)

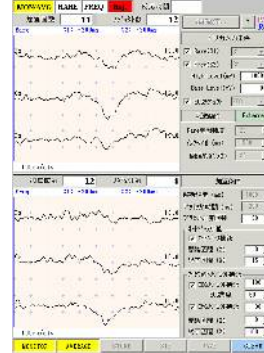
### 特徴

- 小型・軽量システムにより、フィールドでのP300, CNV測定が行えます。
- 多チャンネル(ポリメイトCh数+Trig2Ch)の計測が可能です。トリガは2系統が可能です。
- 1台のPCで計測と外部モニタへの刺激提示を行うことができます。
- 刺激は2系統のトーンバーストあるいは画像(図形・画像)が可能です。
- 音刺激はPCのサウンド機能から出力します。(厳密な音圧出力はできません)
- 画像刺激はマルチモニタのスレーブモニタ側に提示されます。  
音刺激のみの場合には、スレーブモニタなしで計測が可能です。
- USBトリガ制御BOXの押しボタンで反応時間の計測が可能です。
- リアルタイムでERP加算波形モニタができるので、すぐ測定結果の確認ができます。
- 加算結果だけでなく1刺激ごとのデータを保存(RAW波形)し、後で再加算が可能になります。
- 誘発Viewerでは多様な波形表示手法ができ、波形グループ間の演算も簡単にできます。
- マーカー機能が充実しています。
- オプションソフトウェアを追加することでマップ解析やグランド加算が可能です。

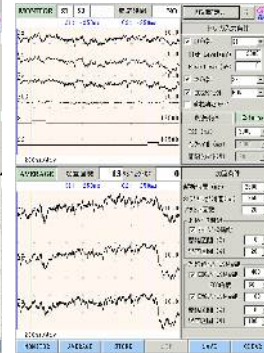
EP Travel Field2の構成例 (ポリメイト、ノートPC、外部モニタ、ヘッドホンなどは含まれません)



### P300 測定画面例



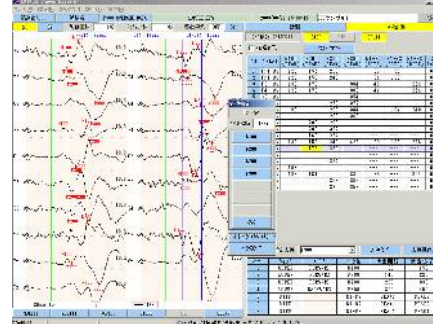
### CNV 測定画面例



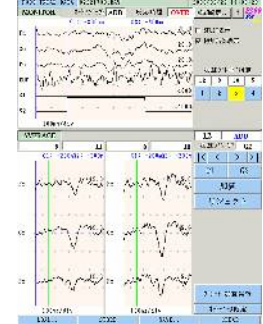
### 刺激提示設定画面



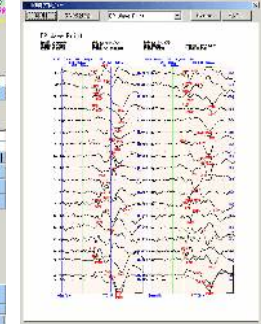
### 波形表示例 (マーカ計測)



### P300 再加算画面



### 印刷例



### 仕様

- 計測チャンネル数 最大EE30チャンネル, (トリガ2Ch)
- 刺激 音(トーン、PCのサウンド機能)、視覚(図形、画像、外部モニタ提示)
- トリガチャンネル数 2系統(P300)、CNV時には1系統
- 刺激モード 内部刺激モード、外部刺激モード
- 反応時間 計測時に反応遅延計測(押しボタン、Enterキー)
- リアルタイム加算モニタ 可能(刺激モニタも切り替えで可能)
- ファイル保存 加算結果及びトリガごとの切り出し波形、CSVファイル
- マーカー機能 Viewerにてマーカー、オートマーク可能
- 波形表示 4データの並列表示、SPLIT表示、スロー・インボース表示
- 印刷 表示波形の印刷
- 再加算 切り出し波形の任意再加算、グランド加算可能
- クリップボードコピー 表示波形イメージ及びテキスト形式でクリップボードコピー

このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

### 動作環境

- 収録・解析パーソナルコンピュータ(PC/AT互換機) Pentium4 2GHz相当以上
- メモリ2GB以上(推奨4GB) ハードディスクの残り容量10GB以上
- USB2.0ポート 2ポート以上 ● サウンド出力機能
- 表示 マルチモニタ対応 解像度1024×768以上(解析時には1280×1024以上推奨)
- 対応OS Windows7, Windows8, Windows10, Windows Xp(日本語対応)  
(リアルタイム解析。収録プログラムはポリメイトの動作環境に従う)

開発元 (有)のるぷろライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp  
〒185-0003 東京都国分寺市戸倉2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 できるだけメールでお問い合わせください。